

Na-1

# 双葉町ダルマ市

開催時期 1月中旬の土日

会場 勿来酒井団地



双葉町ダルマ市は、200数十年の歴史があるといわれていますが、いつから始まったのかは正確にはわかりません。ダルマ市の名前が出てくる記録は、凡そ100年前ですが、恐らく江戸時代に始まった新年の市でダルマが販売されるようになり、いつしかダルマ市と呼ばれるようになったのではないのでしょうか。

ダルマ市は、かつては旧正月の13日に行われていましたが、近年になって1月の第2土曜日、日曜日の二日にわたって行われるようになりました。開催場所は、長塚地区の町道を中心に行われていましたが、ここは江戸時代の浜街道の長塚宿が所在したところにあたります。

町道の両側にはダルマや熊手など縁起物を販売する店、生活雑貨や農具を販売する店のほか、加工食品、ファストフードなどを販売する屋台が出店して、町内外から訪れる人々で賑わっていました。昭和時代中期頃には、久之浜ダルマ、富岡ダルマ、三春ダルマなどが販売されていたようですが、平成時代頃からはJAふたば婦人部が制作する双葉ダルマや白河ダルマが中心に販売されるようになりました。

昭和60年代頃からは、町道で南北に分かれ「巨大ダルマ引き合戦」（綱引き）が行われるようになりました。北が勝つと豊年満作、南が勝つと商売繁盛というように、その年の経済動向を占います。

二日目には初発神社で奉納神楽大会が催され、町内で活動する約10団体の神楽が競演して新春を寿ぎました。また、双葉町体育館では、町内小中学校の児童生徒や一般町民の作品展が開催されました。昭和50年頃までは、第2体育館において剣道大会、柔剣道大会も開催されていました。

震災後は、避難先で町民有志の会「夢ふたば人」のメンバーにより復活し、平成24年にいわき市南台応急仮設住宅で、31年には勿来町酒井の復興公営住宅で行われ伝統を受け継いでいます。

## お問合せ

夢ふたば人事務局

TEL：090-2976-8692

勿来酒井団地住所：

福島県いわき市勿来町酒井青柳14-4

## 会場



福島県いわき市勿来町酒井青柳14-4

